

# 平成27年度

## 社会福祉法人 富士宮市社会福祉協議会 事業報告

### I 本部拠点事業

#### (1) 法人運営事業

##### ①理事会・評議員会の開催

###### 理事会

回	開催年月日	主な審議内容
第1回	平成27年 5月18日	○富士宮市社会福祉協議会長・副会長の選任 ○富士宮市社会福祉協議会評議員の同意 ○富士宮市社会福祉協議会顧問の同意
第2回	5月22日	○富士宮市社会福祉協議会定款の一部改正 ○平成26年度事業報告 ○平成26年度一般会計収入支出決算 ○平成26年度総合福祉会館管理・経営事業特別会計収入支出決算
第3回	9月30日	○富士宮市社会福祉協議会補欠評議員の同意 ○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第1号）
第4回	12月22日	○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第2号）
第5回	平成28年 2月26日	○富士宮市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程制定 ○富士宮市社会福祉協議会就業規則の一部改正 ○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第3号） ○平成27年度指導監査における改善指導事項に対する是正・改善計画
第6回	3月24日	○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第4号） ○平成28年度事業計画 ○平成28年度富士宮市社会福祉協議会会計予算

###### 評議員会

回	開催年月日	主な審議内容
第1回	平成27年 5月15日	○富士宮市社会福祉協議会役員を選任
第2回	5月22日	○富士宮市社会福祉協議会定款の一部改正 ○平成26年度事業報告 ○平成26年度一般会計収入支出決算 ○平成26年度総合福祉会館管理・経営事業特別会計収入支出決算
第3回	9月30日	○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第1号）
第4回	12月22日	○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第2号）
第5回	平成28年 2月26日	○富士宮市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程制定 ○富士宮市社会福祉協議会就業規則の一部改正 ○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第3号）
第6回	3月25日	○平成27年度富士宮市社会福祉協議会会計補正予算（第4号） ○平成28年度事業計画 ○平成28年度富士宮市社会福祉協議会会計予算

## ②監査の実施

平成27年度の会計監査、業務監査を実施しました。【平成28年5月14日】

## ③定款・規程等の改正及び変更

生活困窮者自立支援事業の受託により、定款第2条(事業)への追加を行いました。また、特定個人情報取扱規程を制定しました。

## ④職員研修の実施

- ・マイナンバー制度に対応するための基礎学習(1月6・7日)
- ・講師を招いて「社協内関係の必要性」についての研修(1月21日)
- ・全社協や県社協などが主催する外部研修会への職員参加

## ⑤実習生の受け入れ

これからの社会福祉を担う学生を受け入れ、社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行いました。

## ⑥社会福祉協議会会員加入促進

多くの市民や企業の皆様に賛同いただけるよう、日赤・社協合同大会、民生委員児童委員協議会総会、市内14か所の各地区社会福祉協議会総会で会員加入促進のお願いをしました。

## ⑦家族介護教室

### ■実施回数12回

在宅で要介護高齢者を介護している方や介護方法に関心のある高齢者等を対象に、家族の負担軽減を目的として開催しました。

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ・食事の介助と嚥下運動           | ・癒しの時間～ポーセラーツ～    |
| ・認知症を正しく学ぶ            | ・高齢者の栄養と食事(学習・実習) |
| ・癒しの時間～陶芸～            | ・福祉用具の活用          |
| ・介護者と介護される方のコミュニケーション | ・介護体験者と実践者からの話し   |
| ・高齢者の健康と安全            | ・災害時の高齢者生活支援      |

## ⑧富士宮市社会福祉協議会経営改善計画の推進

経営の安定化についての意識づけと検討、職場環境の改善に取り組みました。

## ⑨消防訓練の実施

万一の火災や地震に備えて、年2回の訓練を行いました。

- 1回目：9月1日：消防への通信訓練、消火栓の使い方、避難はしごの使い方  
2回目：12月1日：福社会館の避難誘導訓練、消火器を使った消火訓練

## ⑩高齢者等総合相談支援業務(地域型支援センター：平成27年4月1日～7月31日)

富丘地区(高齢化率24.3% 市：25.3%)の高齢者等相談支援業務を行いました。

地域住民、各関係機関へ事業周知と相談窓口の周知をするため、チラシの配布や、地区社協行事、民生委員児童委員地区定例会等へ参画し、ネットワークの強化と、高齢者や障がい者等の相談支援業務を実施しました。

また、委託期間終了後の担当相談員(福祉相談センター富丘)へ地域住民、関係機関の混乱を招かぬよう事業の引き継ぎ、個別ケース情報提供を行いました。

相談対応件数（ ）内前年度対応件数

電話：367 (625) 来所：89 (140) 訪問：257 (326) ネットワーク活動：59 (51)  
合計：772 (1,142)

\*地域型支援センター受託事業は終結となりましたが、今後も社協への相談は継続してあると思われるため、今後社協で相談を受ける際、担当地区の福祉相談センターへ迅速に繋ぐ体制を整えました。

## (2) 企画広報事業

### ① 広報紙発行事業

「明るいまち」を発行し、本会事業とその他福祉の情報提供を行い、地域福祉の推進を図りました。  
配布先：全戸配布 発行回数：年4回(4. 7. 10. 1月)

### ② ホームページの有効活用

講座や募集等の情報発信を行いました。

### ③ 日赤社協合同大会開催

日赤・社協の事業を周知し、両事業への理解と協力を呼びかけました。

対象：区長・町内会長 実施：6月27日(土)

### ④ 表彰・感謝状の贈呈

規定に基づき、社会福祉功労者や協力者への表彰・感謝状の贈呈を行いました。

- ・富士宮市社会福祉協議会会長表彰 6名
- ・富士宮市社会福祉協議会会長感謝状 11名
- ・日本赤十字社感謝状 1名
- ・日本赤十字社業務功労表彰 25名
- ・静岡県共同募金会感謝状 3名

## (3) 地域福祉推進事業

### ① 地域福祉推進事業

#### ● 地域福祉推進計画策定

- ・地域福祉計画策定専門委員会、地域福祉活動計画策定・推進委員会合同会議の開催

第1回 平成27年 7月16日(木) 19:00～ 市役所430会議室

第2回 平成27年12月18日(金) 19:00～ 市役所430会議室

第3回 平成28年 2月18日(木) 19:00～ 市役所430会議室

- ・市・市社協合同事務局による作業 計38回

- ・アンケート調査 市民1,000人無作為抽出 回答数 376人

- ・パブリックコメント 平成27年12月25日～平成28年1月25日

#### ● 第8期 福祉のまちづくりサポーター養成講座【修了者：猪之頭会場28人、大宮会場22人】

猪之頭会場 日時：10月25日(日)、31日(土)13:30～ 井之頭区民館

大宮会場 日時：11月22日(日)、12月13日(日)13:30～ 駅前交流センターきらら 会議室1

講師：郡山女子大学 専任講師 渡邊 英勝 氏(両会場とも)

● 福祉のまちづくりサポーターフォローアップ研修会【参加者 69 人】

日時：平成 28 年 2 月 27 日（土）13:30～15:30

会場：富士宮市総合福祉会館 第 1・2 会議室

内容：基調講話：新しい潮流の中にある地域福祉

～福祉のまちづくりサポーターに求められる姿、変わらない支え合いのかたち～

講師：郡山女子大学 専任講師 渡邊 英勝 氏

報告：福祉のまちづくりサポーターとして地域福祉の実践に取り組む

～芝川地区社協のさまざまな実践から～

講師：第 3 期福祉のまちづくりサポーター 佐野 妙子 氏

対談：福祉のまちづくりサポーターの役割とは

講師：郡山女子大学 専任講師 渡邊 英勝 氏

第 3 期福祉のまちづくりサポーター 佐野 妙子 氏

● 地域福祉ネットワーク活動支援事業

・連携会議：富士根南地区 12 回、芝川地区 12 回、上井出地区 11 回、大宮西地区 6 回実施

・情報共有会議：富士根北地区 7 回

・出前地域ケア会議：富士根南地区で実施

・地域福祉実践セミナーの開催【参加者 94 人】

日時：平成 28 年 3 月 12 日（土）13:00～16:00

会場：富士宮市総合福祉会館 第 1・2 会議室

内容：基調講演：「これからの支え合いの形」～高齢化がもたらす居住環境の変化から～

講師：静岡英和学院大学 准教授 岡部 真智子 氏

シンポジウム：『キーワードは「つながる」～人と人をつなぐ出張商店街の取り組み～』

コーディネーター：郡山女子大学 専任講師 渡邊 英勝 氏

シンポジスト：富士宮市市役所企画部未来企画課 主査 伏見 賢治 氏

富士宮市商店街連盟 会長 増田 恭子 氏

人穴区民生委員児童委員 星野 芳勝 氏

富士宮市社会福祉協議会 鴨狩 美枝

②地域福祉教育事業

● 福祉教育推進連絡会の実施

日 時：平成 27 年 6 月 19 日（金）14：30～16：30

会 場：富士宮市総合福祉会館 第 1・2 会議室

参加者：市内小・中学校の教諭 28 名

講 師：愛知教育大学 名誉教授 増田 樹郎 氏

内 容：講演とグループワーク

● 学校における福祉教育プログラムの支援

開 催：6 月→1 件、7 月→3 件、10 月→8 件、11 月→2 件、2 月→1 件

実施校：小学校 7 校、中学校 1 校、高校 1 校

内 容：障がいの理解（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由）、ALS という病、手話について

講 師：地域の当事者講師 8 名、介護障害支援課 1 名

● 福祉教育に必要な備品の貸し出し

貸出時期 と件数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	0 件	1 件	4 件	4 件	5 件	5 件	5 件	9 件	0 件	1 件	0 件	0 件

貸出備品 と件数	高齢者疑似 体験セット	アイマスク	白杖	点字練習セ ット	車椅子	図書
	15 件	12 件	9 件	12 件	16 件	1 件

● 福祉教育に必要な備品の購入 高齢者疑似体験セット 1 セット

### ③地区社協活動事業

● 地区社協リーダー会議

■ 会長・企画委員長合同会議

日 時：平成 27 年 7 月 24 日(金)13:30～

内 容：平成 27 年度各地区社協における重点事業に関する説明及び意見交換

参加者：市内 14 各地区社協の会長、企画（推進）委員長 計 28 人

■ 企画委員長会議

日 時：平成 27 年 11 月 12 日(木)13:30～

内 容：平成 27 年度事業の進捗状況の報告及び意見交換

参加者：計 14 人

● 地区社協促進事業

市内 14 地区社協の活動充実のための支援・調整を行いました。

・役員会、企画（推進）委員会、事業部会等に担当職員が出席し、活動に関する助言や情報提供、研修・講座等の企画に関する調整支援等を行いました。また、各地区社協に対し事業運営が円滑に推進できるよう事業費・運営費の助成をいたしました。

### ④地域寄り合い処事業

高齢の方、障がいのある方、子育て中の方などが地域で孤立しないよう、気軽に立ち寄れる居場所をつくり、住民どうし支え合う関係づくりができるよう、地域寄り合い処の推進を図ってまいりました。また、活動充実を図るため、運営支援やスタッフ支援、新規開設や住民理解を深めるための出前講座を行いました。

[平成 27 年度 利用実績]

総開所数：110ヶ所 ※平成 26 年度は 114ヶ所

延べ年間利用人数：30,682人 ※平成 26 年度は 30,702人

新開設数：2ヶ所（北山 1 区 1 町内／北山 1 区 2・3 町内）

● 寄り合い処スタッフ研修会

第 1 回 開催日：平成 27 年 9 月 8 日（火） 13:30～

場 所：富士宮市総合福祉会館 2 階 安藤記念ホール

参加者：74ヶ所 183人

内 容：「私 ありがとうー自分を大切にする生き方ー」

講 師：日蓮宗 大日蓮華山 興徳寺 住職 松永 泰然 氏

第 2 回 開催日・場所：

地域名	参加箇所	日 時	会 場
①猪之頭、上井出、白糸	14	11月25日(水) 13:30～15:30	白糸出張所 1階 会議室
②大宮、大宮西	18	11月27日(金) 13:30～15:30	駅前交流センター「きらら」会議室1
③上野、柚野・稲子	14	12月2日(水) 13:30～15:30	上野会館 小会議室・中会議室
④大宮東	13	12月4日(金) 13:30～15:30	駅前交流センター「きらら」会議室1
⑤芝川、内房	13	12月8日(火) 13:30～15:30	くれいどる芝楽 会議室1・2・3
⑥富丘	13	12月11日(金) 13:30～15:30	大富士交流センター 集会室2
⑦大富士、富士根南	15	12月15日(火) 13:30～15:30	大富士交流センター 集会室2
⑧北山・山宮、富士根北	10	12月18日(金) 13:30～15:30	北山出張所 会議室

延べ参加人数：132人

内 容：寄り合い処実践者による事例報告とワークショップ

● 寄り合い処出前講座

開催地区

北山 1 区 2・3 町内、二の宮区、沼久保区、富岳館高校、外神東区、明光台区、小泉 3 区、万野 2 区

## ⑤子育てサロン事業

少子化、核家族化の進行、幼児への虐待など子育て家庭に関する問題、また地縁・血縁の希薄化が進行する中で、地域で安心して子育てをするため、子育てサロンは、子育て中のお母さん達の居場所、交流の場所、相談場所としての居場所として地域に活動を展開しています。

● 子育てサロン新規開設支援 ※H27 新規開設 1 か所 (子育てサロン白尾：4月21日)

● 子育てサロン活動支援

子育てサロンのスタッフや利用者に対する相談やアドバイス、また支援に必要な社会資源との調整を行いました。

平成 27 年度 サロン数 16 か所、参加合計 7,177 人 (平成 26 年度：サロン数 15 か所、参加合計 5,997 人)

● 子育て支援連絡会

3か月に1回開催。子育てサロン代表者、子育てサロンアドバイザー、健康増進課、子ども未来課、社協、その他必要に応じた地域資源や専門職が集まり、子育てにおける情報共有、研修等を行いました。

開催日：5月20日、8月19日、11月18日、2月17日 計4回開催

● 子育てサロンアドバイザー連絡会

3か月に1回開催。子育てサロンアドバイザー(市社協委嘱)と市社協担当者で、子育てサロンの利用者に対する援助や気になるケースへの対応について情報共有を図りました。

開催日：4月22日、7月22日、10月21日、1月20日 計4回開催

● 子育てサロンフェスティバル…参加者親子で274名(3/4開催)

地域で子育てサロンに参加している祖父母、父母、子どもを対象に、参加者どうしの交流や、他のサロンに関する情報の提供、また子育てに対する不安や悩みを共有する機会とすることを目的に行いました。

● キラキラサロンの開催…参加者親子で93名、毎月1回第2水曜日開催。

子育て中の親の引きこもり防止策として、市社協が開設及び運営し、市健康増進課保健師と連携し、引きこもり・虐待傾向等、気がかりな親子に気軽に安心して参加してもらい、外出のきっかけ、友達作り、子育て等の相談場所として開催しました。

● スタッフ研修会の開催

子育てサロンスタッフを対象に、子育て支援に関する基礎知識の理解等スキルアップを図ることを目的に実施しました。

日時：平成27年9月25日(金) 13:30~15:30

会場：富士宮市総合福祉会館 第1・2会議室

内容：『子供の食事について』 市健康増進課管理栄養士：井出田 佑郁 氏

『子供の歯科衛生について』 市健康増進課歯科衛生士：渡辺 菜穂子 氏

グループワーク(感想・質問など) 参加者31人

## (4) ボランティア活動事業

### ①ボランティア活動事業

● ボランティア活動の相談支援・調整

ボランティア活動を希望する方の相談受付や調整を行い、ボランティアを必要とする事業所、団体、個人に対してボランティアコーディネートを実施しました。

	内訳	件数 ※( )内は活動につながった人		
		平成27年度(人)	平成26年度(人)	
利用実績	コーディネート	活動希望	20 (8)	22 (11)
		活動依頼	19	14
登録	団体登録	47	47	
	個人登録	58	32	
その他	活動に関する相談	26	28	
	活動先訪問	7	17	

- ボランティア講座の開催
  - 日 時：平成 28 年 3 月 1 日(火)13：00～15：30
  - 参加者：地区社協の関係者、地域寄り合い処の関係者 41 人
  - 講 師：古井 慶治様 実践報告者：大宮西地区社会福祉協議会
  - 内 容：「福祉なんでも相談」実践報告、講義・演習「相談活動の基本を身につけよう」  
説明「地域の身近な相談窓口」
- ボランティア活動保険の加入促進 受付件数 135 件、延べ人数 1,501 人 (H26：119 件、1,441 人)
- 富士宮市ボランティア連絡会の事務局としての支援 (加盟団体 26 団体 741 人)
- 家具固定事業の実施
  - 経済的な理由で専門家に家具固定を依頼できない高齢者や障がいのお持ちの方の世帯を対象に家具の固定を行いました。実施日時：平成 28 年 1 月 24 日(日) 実施件数：13 件
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催
  - 実施日：平成 27 年 7 月 4 日(土)、5 日(日)、12 日(日)、19 日(日)
  - 受講者：43 人 静岡県ふじのくに災害ボランティアコーディネーター認定者：36 人

### (5) 子育て支援センター事業 (子育て支援センターたち運営)

市受託事業として「地域子育て支援センターたち」の運営を行いました。

開所日：火～土 9:00～12:00、13:00～15:00

事業内容・子育て親子の交流の場の提供及び交流の促進

- ・子育てに関する相談及び援助の実施
- ・地域の子育てに関する情報提供
- ・子育て及び子育て支援に関する講習の実施 (月 1 回以上)

【実施状況】開所日数：245 日 延べ利用者数：16,134 人 (1 日平均 65.9 人)

サークル利用回数：30 回 延べ利用者数：413 人

電話相談：13 件 面接相談：669 件

育児講座実施回数：29 回

育児講座内容

4 月	・バルーンアート	1 0 月	・栄養講座
5 月	・創作講座	1 1 月	・薬学講座
6 月	・命の講座 ・「梅ジュース作り」	1 2 月	・クリスマス会
7 月	・ベビーマッサージ講座	1 月	・創作講座 ・ベビーマッサージ講座
8 月	・創作講座	2 月	・豆まき会 ・救急講座
9 月	・防災講座	3 月	・お別れ会 ・絵本講座

- ・育児中の母親等社会参加促進事業 (「子育ては尊い仕事」具現化推進事業)

「ママさん時短便利グッズ講座」提供：ジャンボエンチャー

開催日：9 月 18 日 (金) 参加者 46 人

「1 歳児からの栄養講座」提供：榊和光堂

開催日：2 月 25 日 (木) 参加者 105 人

- ・文化伝承事業 提供：ふじさんシニアクラブ富士宮

F S C 会員と利用者が紙芝居や折り紙などを通して交流を図りました。

開催日：9 月 12 日 (土) 参加者 55 人

折り紙で手裏剣、紙鉄砲、こまを作ろう！

開催日：2 月 27 日 (土) 参加者 36 人

紙芝居とお雛様作り

- ・ 8020講座 提供：静岡県歯科衛生士会  
10月 健康な歯で過ごすための磨き方  
開催日：10月22日（木） 参加者 61人
- ・ 地域交流事業 協力：富丘地区社会福祉協議会  
富丘地区社協主催「あったか家族のつどい」事業とたち利用者で総合福祉会館大広間にて交流を図りました。  
開催日 12月18日（金） 参加者 72人

## (6) しあわせ支援事業

### ① 応急小口資金貸付事業

貸付件数：26件（内年度内完済 8件）

緊急かつ一時的に困窮している世帯に対し、必要とする生活資金（上限50,000円）の貸付けを行う事で、生活の安定を図りました。

※生活困窮者自立支援事業の開始に伴い、貸付希望者が増え、年度途中での補正を行いました。

### ② 高額療養費貸付事業

貸付件数：116件 貸付金額：18,196,451円

富士宮市の国民健康保険加入者で限度額適用認定証の交付を受けられない方を対象に貸付を行い、その対象者が一時的に支払うべき医療費の負担の軽減を図りました。

### ③ 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯を対象に、世帯の自立更生を図ることを目的に貸付けを行いました。また、対象世帯は原則、生活困窮者自立相談支援事業の利用を要件とすることになりました。

内 訳	資金の種類		件数	金額
	総合支援資金	生活支援費		
住宅入居費		(住居確保給付金申請者で住居の賃貸契約を締結するのに必要な費用)	1件	195,718円
福祉資金	冠婚葬祭費	(冠婚葬祭に必要な費用)	1件	503,750円
	転宅費	(住居の移転等に必要な費用)	2件	274,433円
	緊急小口資金	(緊急かつ一時的に生計の維持が困難な場合の費用)	4件	398,000円
合 計			11件	2,322,847円 (貸付利子含)

### ④ 日常生活自立支援事業

- 認知症・知的障害・精神障がい者等であって日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手・理解・判断・意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難な方に対し、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき支援を行いました。また、増加する利用者に対応するため1名の新規生活支援員を増員しました。
- 利用者の状況を確認し、必要に応じて成年後見制度への移行のための関係調整を行いました。
  - ・ 契約者数75件（内新規契約数18件）  
解約件数14件（死亡8件・後見人へ移行2件・施設入所1件・本人申し出3件）
  - ・ 実働件数1,399件（内訳：認知症399件、知的障害389件、精神障害278件、その他333件）
  - ・ 相談件数2,285件（内訳：認知症619件、知的障害931件、精神障害438件、その他297件）

## ⑤相談事業

### ● 結婚相談事業

結婚を希望する男女の出会いの場として、月5回（第1・2水曜日・第3土曜日・第2・4日曜日）、結婚相談日を設け、民生委員児童委員、更生保護女性会より選出された相談員10名が、受付から成立までをサポートしました。

### ● 婚活イベント

出会いを求める男女の婚活へのきっかけづくりとして、婚活イベントを実施しました。

- 第1回 日時 平成27年6月21日（日）13：30～15：30  
参加者 30～40代の初婚の男女29名（男性14名 女性15名）  
会場 フォレストヒルズ
- 第2回 日時 平成28年1月31日（日）13：00～15：30  
参加者 30～40代の初婚の男女29名（男性14名 女性15名）  
会場 フォレストヒルズ

・平成27年度実績	結婚成立件数	1件
	見合い実施件数	61件
	新規登録者数	67名
	相談件数	810件（男性540件女性270件）

## ⑥遺児並びに交通遺児援護事業

【遺児】18歳未満で、両親が何らかの理由で亡くなられた児童・生徒に手当を支給しました。

対象者：1人 支給額：月額3,000円

【交通遺児】18歳未満で交通事故により親を亡くした児童に対し、学資及び入学支度金を支給しました。

（学資手当）対象者：2人 支給額：月額3,000円

（入学支度金）大学入学：1人 支給額：100,000円

高校入学：1人 支給額：70,000円

## ⑦生活困窮者自立支援事業

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施し、地域における自立・就労支援等の体制を構築することを目的として本事業に取り組みました。

自立相談支援員2人、家計相談支援員1人を専任配置し、行政と連携協働しながら、生活困窮者自立支援に取り組みました。

### ● 自立相談支援事業【必須事業】

相談者の課題把握、支援計画を含む包括的な支援、地域のネットワークづくり等を実施。

■自立相談支援事業相談実人数 137人

■自立相談支援事業支援延件数 755件

家計相談支援事業へつないだ件数 17件

就労準備支援事業へつないだ件数 36件

### ● 家計相談支援事業【任意事業】

家計収支全体の改善のため、家計管理に関する指導、貸付けのあっせん等を実施

■家計相談支援事業相談延支援件数 181件

### ● 就労・生活支援サポーター養成講座】 参加人数：18人

働きたくても働けず生活の面で困っている人のちょっとした困りごとをサポートする生活・就労支援サポーターを養成することを目的に開催しました。

開催日時：①平成27年7月25日（土）13：30～15：30

②平成27年8月1日（土）13：30～15：30

(7) 共同募金配分金事業

- 赤い羽根共同募金助成金公募
  - ・ホームページやローカル新聞に記事掲載
- 広報活動
  - ・赤い羽根データベース「はねっと」による助成計画・結果報告
  - ・静岡県共同募金会との連携
  - ・助成金交付式の実施
- 富士宮市共同募金配分委員会を開催
  - ・第1回目 日時：平成27年 5月30日（土）10:00～ 場所：ミーティングルーム
  - ・第2回目 日時：平成27年11月24日（火）10:00～ 場所：ミーティングルーム
  - ・第3回目 日時：平成28年 2月 4日（木）10:00～ 場所：ミーティングルーム
- 助成結果

【県共募から社協へ共同募金及び歳末たすけあい募金剰余金からの助成金】 単位：円

平成26年度共同募金からの助成	9,589,230円
平成26年度歳末たすけあい募金剰余金からの助成	1,001,195円
合 計	10,590,425円

【助成金の使途】

対象	助成団体数	金額
社協関係事業	8事業	7,529,152円
児童青少年事業	3団体3事業	140,000円
高齢者福祉事業	3団体3事業	180,000円
障害福祉活動事業	14団体20事業	1,410,000円
住民全般事業	3団体3事業	830,000円
更生保護事業	2団体2事業	230,000円
合 計		10,319,152円

※収入合計10,590,425円 - 支出合計10,319,152円=271,273円は平成28年度において、静岡県共同募金会に返還

【県共募から社協へ歳末たすけあい募金からの助成金】 単位：円

平成27年度歳末たすけあい募金からの助成	3,741,353円
合 計	3,741,353円

【助成金の使途】

対象	助成団体数及び支援者数	金額
援護活動事業	253世帯567人	2,207,000円
児童援護活動事業	7施設29人	145,000円
住民全般事業	1団体1事業	40,000円
障害福祉活動事業	1団体1事業	50,000円
合 計		2,442,000円

## II 介護保険事業

### (8) 居宅介護支援事業

利用者の生活課題を整理し、自立した生活が送れるよう、また介護者の介護負担を軽減し在宅生活の継続が図れるよう支援しました

- 介護支援専門員業務の実施
- 居宅介護支援費の請求
- 受託業務の実施（介護予防支援・要介護認定訪問調査）

・実績 ※（ ）内は前年度

要介護認定調査 22件(28)

要支援1・2：41件(51) 要介護1・2：301件(280) 要介護3・4・5：112件(140)

### (9) 訪問介護事業

要介護・要支援認定された方を対象に、生活援助・身体介護を実施し、よりよい在宅生活が継続できるよう支援しました

・利用者 ※（ ）内は昨年度

要支援1：2名(3名) 要支援2：13名(7名) 要介護1：12名(8名)

要介護1：7名(6名) 要介護3：2名(4名) 要介護4：1名(2名) 要介護5：2名(1名)

延べ利用件数 3,841件 (2,903件)

## III 障害福祉事業

### (10) 地域活動支援センターバンブー

- 社会との交流 社会との交流促進を図るため、5か所の地域寄り合い処に参加しました。
- 生産活動

個々の状態に応じた生産活動と作業工程の工夫や職員の補助により、作業収入として1,004,721円を得ました。

・利用実績 ※（ ）内は前年度

登録者数 12人(18)、活動ボランティア数 174人(163) 年間延利用者数1,346人(1,567)

### (11) 地域活動支援センターふらっと

日中の居場所としての役割を果たすと共に、日常的な相談に応じ安定した地域生活に繋がるよう支援しました。

・利用実績 ※（ ）内は前年度

登録利用者数 97人(118)、活動ボランティア数 155人(142) 年間延利用人数5,735人(5,423)  
(内訳)

・精神障がい者 3,613人(3,123) ・知的障がい者 1,011人(1,100) ・身体障がい者 542人(820)

・高次脳機能障害 289人(181) ・発達障害 280人(199)

・公開講座3回開催（軽体操・料理教室・そば打ち教室）

・地域住民向け公開講座1回開催（発達障害に関する講演会）

※その他四季折々の行事や、調理・お菓子作りなどを随時開催

## (12) 指定相談事業

障がい者（児）などからの相談に応じ、情報の提供・障害福祉サービスの利用支援、関係機関との連携を図るとともに、サービス等利用計画の作成・マネジメントを行いました。

〔実績〕※（ ）内は前年度

年間実利用者人員	638名	(594名)
延べ相談件数	9,918件	(8,264件)
ケアプラン作成	891件	(696件)
個別ケア会議開催件数	174件	(271件)

## (13) 障害者居宅介護事業

在宅で生活する障がいのある方の地域生活の支援ができました。また、移動支援により、障がいのある方の外出を支援する事ができました。

※（ ）は前年度

居宅介護事業	利用者数	25名	(25名)	延利用者数	1,978件	(2,884件)
移動支援事業	利用者数	5名	(5名)	延利用者数	273件	(179件)

## (14) 障害者同行援護事業

同行援護により、目の不自由な方が安心して外出できる機会を作ることができました。

※（ ）は前年度

利用者数	9名	(8名)	延利用者数	630件	(606件)
------	----	------	-------	------	--------

## IVその他事業

### 福祉機器貸出事業

【団体貸出】※（ ）は前年度

物品名	団体数	貸出数		
高齢者疑似体験セット	15	(19)	47	(79)
アイマスク	12	(21)	145	(280)
白杖	9	(19)	84	(210)
点字器	12	(14)	147	(343)
車いす	27	(27)	111	(152)

【個人貸出】※（ ）は前年度

物品名	団体数	貸出数	
車いす	—	124	(141)

## V 総合福祉会館

### (15) 総合福祉会館管理・経営事業

指定管理者として市民の方が安心して利用でき、満足していただけるように、関係法令を順守し、保守点検結果報告や施設利用報告の意見をもとに、修繕等を行いました。

また、施設の老朽化に対する対応や、経費削減にも取り組みました。

その他、地域イベントに対しては積極的に協力し、自主事業の開催や広報、利用者からの意見反映により利用促進に努めました。

#### 【利用者数】

会館日数：294日

利用者数（延利用者数） 117,037人

団体延利用者数 82,783人

個人延利用者数 34,254人

★昨年度と比較して個人利用者数は増加しているが、団体利用者数は減少となっております。

年度	平成27年度	平成26年度
団体利用件数	3,222件	3,256件
団体利用者数	82,783人	86,144人
1団体当たりの構成員	25.7人/件	26.5人/件

団体利用者数減少の原因として、以下の2点があげられます。

- ① 1団体当たりの構成員の数が年々減少しているため。
- ② 担い手不足により、毎月4回利用していた団体が解散したため。

#### 【関係法令等の遵守】

県・消防・保健所・ビル管業者などに対し、関係法令等の確認を行い、利用者が安心して利用できるよう関係法令に基づき、簡易専用水道検査（年1回）・浴槽水質検査（年6回）・ボイラー排ガス測定検査（年2回）・空気環境測定（2ヶ月に1回）などを実施しました。

#### 【機器の故障及び老朽化への対応】

駐車場案内板や調理実習室のビルトインコンロ、浴槽シャワー水栓の改修を行いました。

雨漏りや配管の故障等、施設の老朽化による突発的な故障に対し、コーキングの打ち直しや行政に依頼して、給排水系統のバルブの交換等を行いました。

今後は、空調関係の中央監視盤の改修や圧縮機のオーバーホールなど金額的に高額で、近い将来改修しなければならないものが多くあるため、計画的に実施できるよう努めていきます。

#### 【利用者の利用促進を図るため】

- ・施設利用者から見やすいよう、駐車場案内板の改修。
- ・広報誌や宮バス時刻表への施設PR活動。
- ・視察の受け入れ（市内の小中学校等）。
- ・各種自主事業の実施（参加者数：288人）  
健康体操・そば打ち・うどん作り・干支飾り講座の実施。

## VI他団体事務等

富士宮市民生委員児童委員協議会 役員会(月1回)、各種研修、全体会等の支援を行いました
ふじさんシニアクラブ富士宮 総会(1回/年)、常任理事会(1回/月)、理事会(2回/年)、各部会、研修会並びに各事業の支援を行いました。
日本赤十字社富士宮市地区 罹災世帯への災害救援品の交付、献血事業の実施、地域福祉活動の実施、日赤奉仕団及び日赤有功会への支援、義援金・海外救援金の情報発信と受付業務を行いました
富士宮市共同募金委員会 共同募金 (1世帯300円(内100円は歳末たすけあい募金))を実施しました